

学位論文の調査要旨

専攻名 (又は推薦専攻名)	地域イノベーション学専攻	氏名	杉田 正明
学位論文題目	スポーツ科学的手法を用いた競技選手の競技力向上に関する研究		
調査委員長	調査委員長	小林 一成	
調査委員	調査委員	久保 雅敬	
調査委員	調査委員	矢野 竹男	
専門委員	専門委員	市原 佐保子	
調査結果の要旨			
<p>本論文は、スポーツ科学的手法を用いて競技力向上を目指すための要素である Tactics (戦術)、Training (練習)、Conditioning (調整) および Instruments (道具) の視点のうち、Instruments 以外の3つの要素に関する幅広い研究成果を示したものである。Tactics に関しては、短距離、中距離走におけるレース分析により、より速く走るための方法やトレーニングにおける戦術に関する貴重な成果が得られている。Training に関しては、2010FIFA ワールドカップに出場した日本代表チームの高地トレーニングの支援を通して得られたデータを元にして、低酸素環境を用いたトレーニングの有用性を示した。また、Conditioning に関しては、日本女子長距離トップアスリートの高地トレーニング合宿において、疲労の状態を高精度に測定する試みに成功するとともに、筋肉疲労回復におけるアミノ酸サプリメントの機能性を明らかにした。最後に、スポーツ科学的手法による競技力向上を通じた地域イノベーションについて考察し、三重県方式高地トレーニングプログラムの開発を通じたビジネスへの寄与の可能性を明確に示した。以上の成果は特筆に値するものであり、提出論文は高く評価できる。</p> <p>提出論文の調査および公開討論会により博士學位論文としての適格性を審査した結果、本論文は地域イノベーション学的見地から優れた内容であり、審査および公開討論会の際に指摘された事項についても適切な修正が加えられていることを確認した。また、最終試験の結果、博士としての十分な専門知識および外国語能力を有すると判断した。</p> <p>以上の結果を総合し、本調査委員会は本論文が博士(学術)の学位を授与するにふさわしいものと判定した。</p>			